

選挙はがきに

「協会推薦」

19年の函館市議選で

# 19年の函館市議選で

北海道函館市議会で  
自民系会派「市政クラブ」  
に所属する藤井辰吉議員(44)が2019  
年市議選で、統一協

会(世界平和統一家庭連合)の関係者から推  
薦されていましたが、  
16日までに本紙の取材  
で分かりました。藤井氏  
は4月の道議選・函  
館市区に自民党から立  
候補を予定しています。  
(統一協会取材班)



推薦人の欄に「世界平和統一家庭連合  
函館家庭教会」と個人名がある藤井氏  
の選挙はがき(一部加工)

本紙は、市議選で藤井氏の選挙事務所が市民に郵送した選挙はがきを入手。推薦者の欄に「世界平和統一家庭連合函館家庭教会」の団体名と個人名が書かれていました。藤井氏の経歴を紹介し、自立つ文字で「皆様からの応援、お願いいたしま  
す!」と支持を呼びかける内容です。

本紙の取材に、藤井氏は「そこ(統一協会)の方が推薦者の中にいることは分かっていた」と認めました。

推薦を受けた経緯について、「19年の市議選直前に、家庭連合の方から『応援する』という話があったので『ありがとうございます』と応じた。それまでは全く関わらなかったが、函館家庭教会に行つたこともない。個人

として応援してもらつた」と説明しました。

「選挙で支援を受けたことに問題があったのではないか」と聞くと、藤井氏は「個人の信条に觸れる」とことで、口出ししないことなどではない」と主張。靈感商法や高額献金、家庭崩壊など統一協会の反社会的な実態は「報道を通じて知った」として「今となっては不適切だった」と述べました。

道議選に向けた自身の対応について「自民党の公認を得るためにあたり、統一協会と関係を持たないことを宣言した。統一協会から推薦や支援を受けることはない」としています。

自民党北海道連青年局のホームページによると、藤井氏を青年局の副幹事長としている

